

平成 22 年 5 月 17 日 (月)

―建設業の理解促進へ

大豊建設東北が全面協力

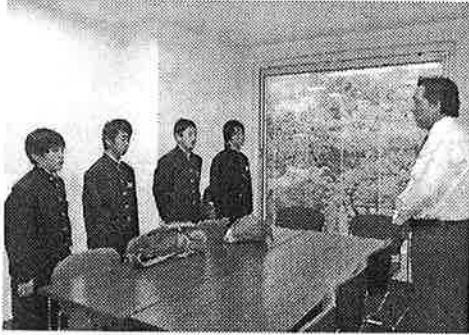
宮城県涌谷中学
の生徒が職場訪問

「安全な建物を
つくりたい」夢膨らむ

大豊建設東北支店（大
隈健一支店長）は12日、宮
城県涌谷町立涌谷中学校
の職場訪問の依頼を受
け、昨年に引き続き、企業
の職場体験に全面協力し
た。

この日は、「将来は、安
全な建物をつくりたい」
という岡元一樹君と「建
設業は楽しそう」と語る
高橋裕介君、「大工の祖父
と一緒に働きたい」と話

す千葉竜之介君、「建物が
好き」という石川直宏君
の中学2年生4人が訪
問。寒沢正明総務部長は、
「建設業に思い描いてい
るイメージを、実際に見
て、聞いて、体験してほし
い。今日の経験は将来に
有効な機会であることを
信じ、吸収していったほ



しい」と歓迎した。

支店内を見学したあ
と、総務部、工事部（土木、
建築）、営業部の仕事内容
を各担当者がわかりやす
く説明。引き続き、施工を
担当している仙台市内の
土木現場を訪れ、建設機
械や工事の進め方などを
見学した。

生徒からは、「入社する
ために資格が必要か」「働
いていて楽しいときはど
んなときか」「今までで一
番危なかった経験は」「な
どの質問があり、社員が
丁寧に応じた。同支店
では、「建設産業発展の一助
にした」と、受け入れ体
制を整えている。

平成 22 年 5 月 17 日 (月)

ゼネコンの仕事肌で学ぶ

大豊建設
東北支店 中学生が職場体験

大豊建設東北支店(大隅健一常務執行役員支店長)は12日、建設業に関心を寄せる宮城県涌谷町立涌谷中学校2年生の4人(岡本一樹君、高橋裕介君、石川直宏君、千葉竜之介君)から職場見学の依頼を受け、支店内に写真Ⅱや仙台市内の施工現場を案内した。

今回の見学会は、同中学校の進路学習の一環で実施。東北支店に集まった4人は、巨大な構造物を完成させる建設業のス



ケールの大きさなどに魅力を感じ、建設会社での職場体験を希望。生徒の一人は「祖父が大工をやっていたので自分もやってみたいと感じた」と思

いを語った。

見学前に、寒沢正明総務部長は「きょう見聞きしたことは今後必ず君たちの役に立つと信じている。しっかり見学していいっほしいっほいっほ」。支店職員の案内でオフィス内を見学した後、総務部、工事部、営業部の仕事について説明を受けた。生徒からは、1日の勤務時間や職員数、仕事でつまらなかったことや楽しかったことなどの質問が担当者に投げかけられた。オフィスで説明を受けた後、同社が施工を担う土木工事を見学し、ゼネコンの仕事を肌で学んだ。